

平成親力(おやぢから)向上委員部会

大貫恭平委員長

それでは、平成親力向上委員部会から発言をお願いします。



14番 田中理議員

宇都宮大学附属中学校1年 田中理です。

成人式の親学について質問します。

成人式は、現在、どんな目的で、何時間位、どのような内容で実施しているのですか。また、成人式の中で親学をやる時、どんな課題があると考えていますか。

大貫恭平委員長

ただいまありました質問について、市の回答をお願いいたします。

高橋雪子生涯学習課長

田中議員からのご質問についてお答えいたします。

成人式は、どんな目的でということですが、20歳を向かえられた新成人の門出を祝い、全市を挙げて祝福激励し、人生の意義ある日とするために実施しております。

時間につきましては、1会場2時間で実施しております。合併前の宇都宮に関して、昨年の実績では、21の中学校がありますので、ホテルを利用して21会場で開催しております。所要時間が2時間。

どのような内容で実施しているかにつきましては、まず式典を行っております。開式、国歌斉唱、激励の言葉、主催者側からの祝辞、お祝いの言葉、また来賓紹介や誓いの言葉等を新成人の方から発表していただいております。式典が20分ほどで残り1時間半は記念事業を行っております。記念事業の内容につきましては、各実施委員会で各地区ごとに決めていただいております。参考にどのような事業が行われているかをお示ししますと、恩師からのお祝いの言葉をいただくとか、その地区の中学生の吹奏楽部に演奏していただいたとか、ゲームをしていただいたということもあります。また、20歳のメッセージということで、小学校6年生が作ったものを新成人に配布したとか、ス



ライド上映、抽選会など会場によって様々に行われております。

最後に、成人式の中で親学を実際に行う場合に、どのような課題があるかということにつきましては、各会場で内容を決めていただいておりますので、懇親会の1時間半の時間に、どの程度親学に時間を割いていただけるか、そして、21地区全部同じような形で、統一された親学をやる方が良いのか、それとも、各会場でそれぞれの趣向でやっていただくかなど、相談をしながら行う必要があると思います。先ほどの答弁でも答えさせていただいたのですが、有名人を使ったビデオ上映や新成人の親からメッセージをいただくなどの方法も考えられると思いますので、これからどのような方法が一番良いのか考えていきたいと思っております。

大貫恭平委員長

ありがとうございました。続いてお願いします。



17番 田村優帆議員

宇都宮文星女子高等学校3年の田村優帆です。

11月に行われる食育フェアで実施する内容や、その目玉となるものについて教えていただきたいと思っております。

また、先ほどのご答弁の中にあつた食育のビデオについての内容や、保護者の方が実際にそれを見た感想などがあれば、教えていただきたいと思っております。よろしくをお願いします。

大貫恭平委員長

ただいまありました質問に対しまして、市の回答をお願いします。

横倉正実産業政策課長

田村議員さんのご質問にお答えします。

食育フェアですが、今年は11月3日土曜日に中央卸売市場を予定しております。

この中の目玉事業ということですが、明日、第2回目の実行委員会がございます。こちらで、どんなことをしたら皆さんが中央卸売市場の機能を活かして、楽しく学べる機会が提供できるのか検討するところがございます。いずれにしても、お父さんやお母さん、そしてご兄弟と一緒に中央卸売市場に来ていただいて、楽しく食育を学べる機会を研究しているところであります。

近々そうした内容もお知らせすることができますので、どうぞ11月3日に食育フェアにお出かけください。

今年のテーマは家庭の食育ということで、ご家族そろって楽しめるものを検討しているところがございます。よろしくお願いいたします。



倉田明男学校健康課長

続きまして、食育ビデオについての内容や、保護者の方の感想ということですが、最近、朝食を食べない子どもが増えているという実態から、教育委員会では、朝食の大切さを知ってもらおうということで、このビデオを小中学校向けに作りまして、各学校に配布いたしました。

実際に小学校、中学校の児童生徒に出演していただいて、毎日朝ご飯を食べていますかという質問などをしました。「家族がばらばらで、まとまって食べることはできないけれど、一人一人食べている」とか、「家でなかなか作ってくれないので、自分で作っている」とか、「朝起きて食べられないから、お母さんがおにぎりを作ってくれている」とか、そんな答えを述べる場面もあります。それらをもとに、大学の先生から、朝食というのはこんなに大事なんだ、食べないと学校で元気がなくなりますよ、勉強も効果が上がりませんといった内容をお話いただいております。

その他、出演していただいた児童生徒の皆さんに、レストランのシェフの方に指導いただいて、実際に食事を作ってもらいました。その時には、簡単なレシピということで、目玉焼き、サラダをシェフと一緒に作りました。作った時の感想は「自分で作って食べてみて本当においしい」「こんなに簡単なら、毎日自分でも作れるかな」といったものでしたが、それを紹介しました。

その他に、ご飯を食べる時の「いただきます」「ごちそうさまでした」といったマナー、お箸の持ち方についても紹介しています。

保護者の方の反応ですけれども、朝ご飯を食べるということは、こんなに大事なことなのかという感想をいただいております。以上です。

大貫恭平委員長

ありがとうございました。

